

組合関係の会議と催事

[2024年2月]

1日(木)～29日(木)

(輸出入/WEB) **「第6回 繊維入門セミナー」**

(動画提供及び講師：(一財)ボーケン品質評価機構)

輸入組合・輸出組合・(一社)テキスタイル倶楽部共催で開催し、3講義のオンデマンド配信を行い、組合員企業より約22社323名の申し込みがあった。

- (1) 「リサイクル繊維を使用した製品の品質表示」／講師：広山有季子氏
- (2) 「洗濯用製品と洗濯のメカニズム」

／講師：ライオン株式会社快適生活研究所

お洗濯マイスター 片木徹也氏

8日(木)

(輸出入/東京) 東京都港湾局ほか主催による「東京港のつどい」が開催され、東京都からは、東京港の概要、混雑への対応、コンテナふ頭機能強化など東京港への取組が紹介され、また、民間企業からICDやCRUの有効活用による物流効率化、または、コンテナ物流の現状やインランドCY等への推進などについて説明があった。

16日(金)

(輸入/大阪) **「第130回ホームテキスタイル委員会」**

下記の概要にて、審議が行われた。

議題：(1)じゅうたん類の2024年輸入見込み策定

(2)サステナブルファッション EXPOの出展社選定

(秋展開催日：2024年10月15日(火)～17日(木))

(3) その他(情報交換)

19日(月)

(輸出入/東京) 経済産業省による「労務費転嫁価格交渉指針」説明会が実施され、中小企業の賃上げの現状を踏まえ、労務費の価格転嫁、取引適正化を通じ賃金上げが不可欠、適正な価格転嫁を新たな商習慣としてサプライチェーン全体に定着させるため、同指針の徹底を促すとともに、取り組み状況のフォローアップ調査結果について説明された。

20日（火）

（輸出入大阪）「（一財）カケンテストセンター 試験室見学会」

輸入組合・輸出組合・（一社）テキスタイル倶楽部共催で開催し、組合員企業より17名が参加され、3班に分かれて見学を行った。

《見学内容》（見学時間：1時間30分。定員：18名）

- ・染色堅ろう度（耐光、洗濯、汗、摩擦）
- ・混用率/繊維鑑別、ホルムアルデヒド
- ・物性（引張強さ、引裂強さ、破裂強さ、滑脱抵抗力）
- ・機能性（抗菌性、吸水速乾性、接触冷感性、吸湿発熱性、帯電性）

22日（金）

（輸出/大阪）「2023年度第1回 漁網・漁網糸委員会」

下記の議題について、審議が行われた。

- 議題：（1）2024年度の輸出見通し策定について
（2）2024年度の事業計画について
（3）その他（情報交換）

26日（月）

（輸出入/WEB）日本繊維産業連盟による「幹事会」がオンラインにて開催された。

28日（水）

（輸出入/東京）「2023年度第1回アパレル委員会（輸出組合）」及び「第112アパレル委員会（輸入組合）」合同委員会 <ハイブリッド開催>

下記の議題について、説明及び審議が行われた。

議題：

《共通議題》

- ①「日系企業の中国撤退に伴う労働問題の要点と対策

講師；金杜法律事務所 劉 新宇 弁護士

- ②バングラデシュの後発開発途上国（LDC）卒業勧告を巡る動向について

《各組協議題》

- ③2024年のアパレル〔輸出/輸入〕見通し策定について

- ④その他（報告事項、情報交換など）